

令和2年度 立山町立雄山中学校の教育グランドデザイン

教育目標 社会の変化に対応し、進んで未来を切り拓く心豊かでたくましい生徒の育成

立山町の教育 基本理念(教育目標)

『自立と共生』を目指し、心豊かで活力ある社会の創造 一ひとり立ち 思いやり チャレンジャー

学校が目指す姿

明るい学校 楽しい学校 美しい学校

学校経営方針

1 生徒理解を基盤とした組織的な指導と支援

- ・教育相談の日常化 ・教職員による情報共有と共通実践
- ・特別支援教育の視点を踏まえた個への関わり

2 温かい人間関係づくりと心の教育

- ・全教育活動を通じた道徳教育 ・成長を促し人権感覚を磨く「振り返りの場」
- ・コミュニケーション力向上を目指す「ライフスキル教育」

3 生徒の手による活動の推進

- ・中学生目線で創り上げる雄山中学校ならではの活動 ・「貢献」の喜びが体感できる機会の保障

4 学力の向上

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得 ・実感を伴った「分かる授業・見える授業」
- ・生きてはたらく学力を生む朝活動の展開

5 地域とともにある「開かれた学校」

- ・積極的な情報発信 ・家庭や地域、小学校との連携
- ・地域行事やボランティア活動等への生徒参加

重点目標 よりよい人間関係を築き、ともに学び合う生徒の育成
～「かたる・まもる・つなぐ」を意識した活動を通して～

《徳》

「心豊かな生徒」の育成

～「かたる」視点から～

- ・「新聞コラム」の活用
- ・発達の段階を踏まえた記事の選択
- ・「視写・音読・意見交流」による他者からの学び

アクションプラン

自分の体験や考えを他者に伝える場を学級で月1回、学年で学期に1回、全校で年1回以上設定する

《体》

「進んで鍛える生徒」の育成

～「まもる」視点から～

- ・「雄中SNSルール」策定準備
- ・よりよい生活習慣を意識したスケジューリングの実践
- ・振り返りにおける「げんキッズ」「スクリーンOFF21時」の活用

アクションプラン

「家庭での過ごし方を自分で計画し、実行できる生徒」が70%以上を目指す

《知》

「自ら学ぶ生徒」の育成

～「つなぐ」視点から～

- ・思いや考えをつなぐ学習活動の工夫
- ・学びの見通しがもてる課題提示と授業展開
- ・「学習ツール」の活用

アクションプラン

「授業の中で見通しをもって学習に取り組むことができる生徒」が70%以上を目指す